

# 東北関東大震災

3月11日午後2時46分、三陸沖（牡鹿半島の東南東約130km付近）の深さ約24km（暫定値）で発生し、震源地ではマグニチュード9.0（暫定値）を記録。（「関東大震災」はマグニチュード7.0）日本国内では観測史上最大となる「東北関東大震災」が起きました。余震や津波で拡大した震災被害は、当町内の被害だけではなく、東北地方を中心に国家的損失をもたらし、未だ被害は収束していません。



▲破壊された屋形漁港



▲津波により浸水した町道



▲断水により配置された給水車



▲津波により逆流する栗山川



▲ひび割れた道路

千葉県北東部では、震度5以上の揺れに見舞われ当町では、地震の揺れ、津波などによる建物被害や電気や水道のライフライン停止、がけ崩れ、地盤の液状化現象などの多くの被害をもたらしました。

## 町内の被害状況

（3月22日（火）12時現在）

- 全壊 3棟
- 半壊 3棟
- 一部破損 164棟
- 床上浸水 9棟
- 床下浸水 21棟
- 道路被害 28箇所
- がけ崩れ 5箇所
- 公共施設被害
- 道路冠水
- 液状化
- 橋の通行止め
- ブロック塀破損等

## 震災被害